

DJ Magazine 9月号(2019)

ドキュメンタリージャパン

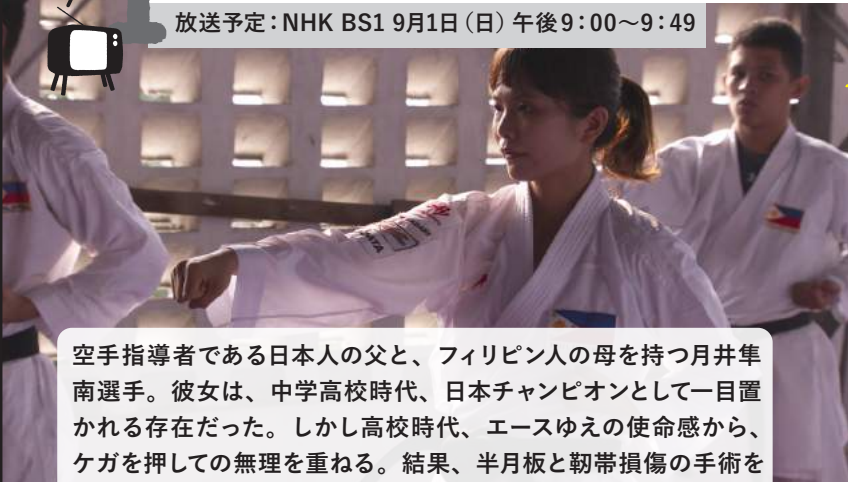
vol.42 2019.9.1

映像制作会社ドキュメンタリー
ジャパンが今月お届けするテレビ
番組や映画のお知らせです。

世界はTokyoをめざす

「祖国日本と闘う〜フィリピン空手・月井隼南(仮)」

放送予定: NHK BS1 9月1日(日) 午後9:00~9:49



空手指導者である日本人の父と、フィリピン人の母を持つ月井隼南選手。彼女は、中学高校時代、日本チャンピオンとして一目置かれる存在だった。しかし高校時代、エースゆえの使命感から、ケガを押しての無理を重ねる。結果、半月板と靭帯損傷の手術を10回繰り返し、第一線から遠ざかった。引退を考えていた2年前、父と縁のあったフィリピンから誘いを受け、27歳にして選手生命最後の挑戦に挑む。果たして彼女の試練の日々とは…?!

つづき

月井選手にとって初めての密着取材で、しかもオリンピックまで1年という大切な時期です。時には、カメラの存在が邪魔だったこともあると思いますが、彼女は一度も「撮影しないでほしい」とは言いませんでした。そのおかげで、普段は見るのができない、心が震える瞬間をたくさん目の当たりにしました。彼女の嘘のない生き方を、番組から感じていただければ幸いです。きっと、みんな応援したくなるはず。ぜひ、ご覧ください!

ディレクター 山本真裕

異国で切り拓く未来〜ブラジル男子柔道監督・藤井裕子(仮)

放送予定: NHK BS1 9月29日(日) 午後9:00~9:49



世界に名だたる柔道王国ブラジル。そんな強豪国の男子柔道ナショナルチームに颯爽と登場したのが、日本人女性監督・藤井裕子。巨漢の選手たちの中、流暢なポルトガル語で檄を飛ばす小柄な彼女は、選手達から「ユウコセンセイ」と呼ばれ、篤い信頼を集めている。一体彼女は、どんな指導法で勝利を掴もうとしているのか? TOKYOを目指して熱い闘いに挑む、ブラジル代表選手と藤井監督を追い、秘密のペールに包まれた指導法に迫る!

進め!妖精たちと ~山形ホストタウン 3年目の挑戦~(仮)

放送予定: NHK BS1 9月8日(日) 午後9:00~9:49



7月、山形県村山市で、ブルガリア新体操チームを招いての3回目の事前合宿が行われた。五輪出場が決定していない個人種目の選手達は、最大2人の出場枠を巡り猛練習を重ねる。一方村山市は、体育館の改修や録画システムの導入など、練習環境の改善に努め、さらに、新体操を習い始めた子供達との交流も計画。金メダルを狙うブルガリアと五輪を機に過疎の町を元気にしたい村山市の3年目の夏を追う。

英雄たちの選択



「シリーズ 幕末の先覚者① 河井継之助 “非戦”の企て(仮)」

放送予定: NHK BSプレミアム: 9月18日(水) 午後8:00~9:00

再放送: 9月25日(水) 午前8:00~9:00

この河井継之助という人物、斬新な発想が評価される一方、「長岡を戦争に巻き込んだ張本人」として未だ賛否両論あるのだそうです。地元記念館の館長の元を訪ねると、館長さん自身「元々はアジチ河井」と仰るんですが、その熱弁の続くこと実に5時間!でも彼を含め様々な方の話を伺っていると、遠い昔と思っていた江戸が不思議に身近に感じられてきます。考えてみれば「賛否両論ある」というのも、江戸が今に繋がっている証左ともいえます。番組では明治新政府と東北諸藩との狭間で河井に突きつけられた難しい選択に迫ります。請うご期待!

VTR担当ディレクター 木村竜太



来年映画が公開される司馬遼太郎著『峠』の主人公、長岡藩家老・河井継之助。戊辰戦争で新政府軍を苦しめた一方、地元長岡を焼け野原にした張本人とも言われるが、近年、再評価の気運が高まっている。恭順か抗戦か…。新政府軍が長岡に迫る中、河井は驚くべき行動にでる。新時代を見据えた男の脳裏にあった「理想の国家」とはいかに。激動の幕末に国家百年の計を模索した時代の先覚者、河井継之助の藩の命運を分けた選択に迫る。

地球(アース)トラベラー

Topics

『グレート ヒマラヤ トレイル Part2 エベレスト 光の回廊』

放送予定: NHK BSプレミアム 9月21日(土) 午後7:30~9:00

出演者

ナレーター/石丸謙二郎

声の出演(トーク)/市毛良枝/石井邦彦/中島健郎

Topics

『フランス人がときめいた日本の美術館』

放送予定: BS11 毎週金曜 午後8:00~8:58

MX 毎週木曜 午後8:00~8:56

ザ・チーム 勝ち負けの向こう側

卓球家族・中野琥珀(仮)

放送予定: BS11 9月7日(土) 午後9:00~9:30



9月6日(金) & 12日(木)

東京国立博物館

黒田記念館 & 本館

出演 野村麻純

9月13日(金) & 9月26日(木)

ひろしま美術館

出演 近衛はな

都立狛江高校・ダンス部(仮)

放送予定: BS11 9月14日(土) 午後9:00~9:30



日本最大の高校生ダンス大会『ダンススタジアム』。全国から 400 校を越す高校がエントリーし、その頂点を目指す。今回は、都立狛江高等学校ダンス部を追う。部員数100名を超す、東京の強豪校。大会に挑むのは3年生たちだ。部員の8割が高校からダンスを始めた初心者。それでも、なんとか全国大会出場の切符を掴んだ。挑む8月の本大会。彼女たちの熱い夏の挑戦は果たしてどうなるのか。

今回の主人公は神奈川の天才卓球少年・中野琥珀くん。卓球を始めて間もない小学2年生の時に、全国大会でいきなり準優勝を勝ち取り話題となった逸材です。そんな琥珀くんを支えるシングルマザーのひとみさんは、自身もかつて実業団に所属する卓球選手でした。勝負の厳しさを知っているからこそ、茨の道を進む琥珀くんを複雑な心境で見守るひとみさん。親子の戦いの日々密着しました。

第12回

ディレクター 金善(キム ソン)

番組名 / テレビ東京「ドキュメンタリーは嘘をつく」(2006年)

この有名な番組をわざわざ今オススメしたいと思ったのは、今の日韓関係の中で両国の言論メディアの情報の伝え方に違和感があったからだ。番組は「与えられた情報をそのまま「真実」だと受け止めてはいけない」と警告音を鳴らしている。新聞社や放送局や出版社がそれぞれ違う「特性」を持っているように、とある出来事を解釈するとき1つの思想だけに洗脳されたくない。なるべく違う国の、違う意見を言うメディアを探したりする。そのなかに選民思想をもって物を発信する「作者」がいるなら、尚更、なめられたくない。

記憶に残るテレビ番組

~若者の「テレビ離れ」が進んでも…テレビはやっぱり面白い!
DJ 若手スタッフがおすすめの本一をご紹介します~

12

制作中の番組



その他、多岐に渡る作品を制作中です! 詳細はドキュメンタリージャパンのHPまで。

編集後記

昨年、祖母が93歳で亡くなった。派手好きのおしゃれな人で、70代で認知症になる前は驚くような色や柄の服をサラリと着こなしていた。青春時代にあまりおしゃれができなかった反動なのか、次々に新しい服を作っては着ていた。祖母が亡くなって、綺麗なままの派手な服が沢山残った。供養になれば…と、今年の夏は「おばあちゃんの服を着こなす!」を目標に、いろいろ工夫して着ている。失敗することも多いけど、明るい色や柄の服は心も明るくなり、なかなか楽しい。

(S.N)

Design by HARIMA koutarou

株式会社ドキュメンタリージャパン

HP: <http://www.documentaryjapan.com>

〒107-0052 東京都港区赤坂8丁目12番20号 和晃ビル1F TEL:03-5570-3551 FAX:03-5570-3550